

第32回 全日本バトン選手権大会ルール一覧

【1競技種目・規定内容】

種目	タイム	演技内容	審査注目内容
①ベイシックストラット 小学生のみ 低学年の部・高学年の部で審査	予選はストラットの審査、決勝は下記通り バトンを回さず左周りへ4角に8個間ずつ歩く ●アテンションで始まりアテンションで終了		歩き方、腕の振り方 スイッチを90度 視線、姿勢、元の位置に戻る。
②規定演技グレード1～6 グレードごとの審査	文部省選定ビデオ規定演技 初級DVDに掲載 グレード1、2、3、4、5、6の規定演技 ●アテンションで始まりアテンションで終了 ●バトンを落としたら演技終了にて座る。		正確なバトン操作と姿勢や体の動き、カウント。
③ソロバトン ☆東京都より受賞 グレードごとの審査 小学生・中・高生各最高特点者に東京都オリンピック・パラリンピック準備局長賞 授与	●グレード1・2は40秒迄 ●グレード3・4は50秒迄 ●グレード5・6は1分迄	演技は次の順番で行う ①コンタクト・フリップ ②縦フィンガーワーク ③ロール ④フラット、フラットフィンガーワーク含む ⑤縦エアリアル	左記の5項目にはそれぞれ技術の難度があり。 サリュートから始まりサリュートで終了。
④ソロツーバトン 小学校低学年の部・高学年の部・中・高生の部で審査 ⑤ペアバトン 中・高生の部のみ審査	●低学年40秒迄 ●高学年50秒迄 ●中・高生1分迄		
⑥団体ポンポン ☆毎日新聞社より授与 小学生の部・中・高生の部で審査	●小学生1分15秒迄 ●中・高生2分迄	自由曲 (各チームCDを用意) 参加団体数、人数により、小編成・大編成での審査あり。	・演技中でスタンプ(ピラミット)禁止 ・ソーシャルディスタンスを意識して構成すること
⑦団体バトン 小学校低学年部・高学年の部・中・高生の部で審査	●低学年1分15秒迄 ●高学年1分30秒迄 ●中・高生2分30秒迄		

①～⑤は マーチエンドレステープ使用／⑥⑦はチーム持参の自由曲

③のソロバトンはグレードごとに審査。グレード認定者以外の方はグレード5で出場